

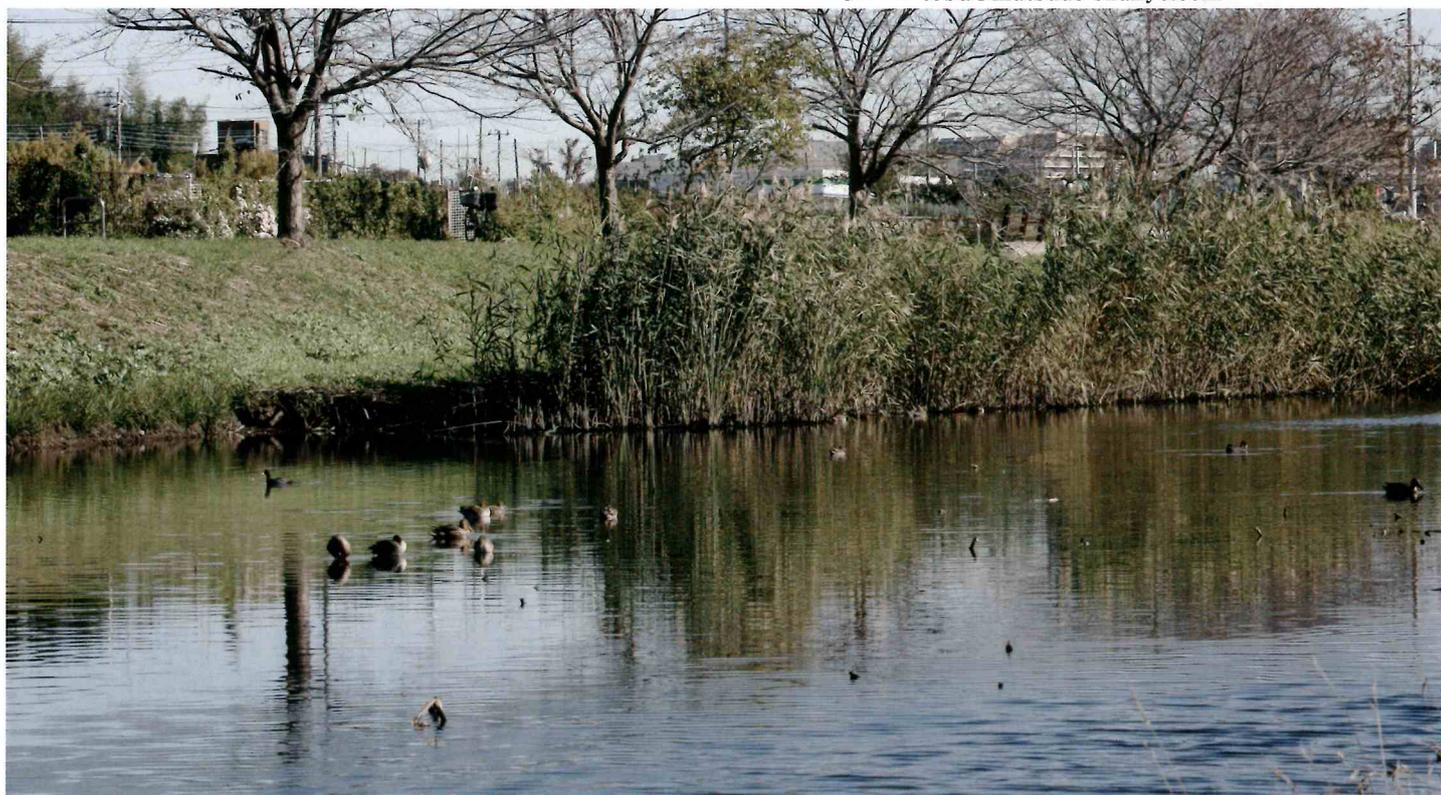
東部地区社協だより

東部地区社会福祉協議会

=東部地区社協の構成町会・自治会=紙敷新田町会、紙敷中内薄浦町会、紙敷向新橋町会、和名ヶ谷町会、大橋町会、秋山町会、秋山自治会、高塚新田自治会、高塚団地自治会、梨香台団地自治会、河原塚第一町会、河原塚第二町会、河原塚南町会、河原塚南山自治会、ブルーミングガーデン松戸南自治会

第78号 令和7年12月

編集：東部地区社会福祉協議会 広報部会
発行：石山 峰雄
〒270-2222 松戸市高塚新田494-9（東部市民センター内）
電話／047-391-6581
FAX／047-703-8866
eメール tobu@matsudo-shakyo.com



国分川にて撮影

「誰もが心豊かに

ふれ合えるまちづくり」



副会長 矢板 弘樹

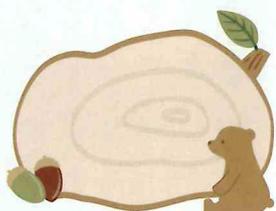
こんにちは！朝晩の空気に冬の気配を感じるようになりましたが、皆さんお元気にお過ごしでしょうか？

いつも松戸市東部地区社会福祉協議会の活動にご理解・ご協力いただき、本当にありがとうございます。

この広報紙では、地域での福祉活動の様子や、ちよつと役立つ情報などをお届けしています。「こんなことやってるんだな」「ちよつと参加してみようかな」など、気軽に感じていただけたら嬉しいです。

これからも、地域のつながりを大切にしながら、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して、一歩ずつ活動を続けていきます。

今後ともどうぞよろしくお願ひします！



—東部地区社協 QRコード—

地域の「イベント」や「お知らせ」を掲載！



積み重ねた20年 ちびっこフェスティバル

令和7年6月1日(日) 東部スポーツパーク体育館

汗ばむ陽気の中、今年20回目の節目を迎えたちびっこフェスティバルが開催されました。

開会式が終わるのをまだかまだかと待ち侘びた子供達、我先にと会場へ入るとたくさんの方船や工夫を凝らしたブースに一瞬立ち止まり、後から追いついたお父さんお母さんの手を引きながら「どこ行こう」「何しよう」と開始から大興奮。

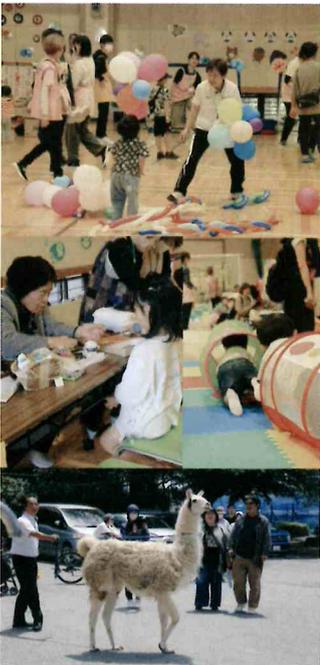
トンネルやストラックアウトで体を動かす子、じっくりぬいぐるみや玉おとしを作る子、本を読んでもらう子、みんな思い思いに自分の好きな事を見つけて楽しんでいました。

外では東部消防署協力のもと、消防車の前でちびっこ消防士達の写真撮影会が行われていました。衣装をまだ着ていなかったと泣き出してしまいうちに、普段は逞しい消防士さん達が慌てる一幕も。

そんな中、登場したのは臨時駐車場を提供してくださった近くの遊戯施設のリヤマの「てんてん」。突然の可愛いスペシャルゲストに大人も子供も大喜びでカメラを向けていました。

親と子は合わせ鏡、相手の笑顔で互いに笑顔になれる関係だと改めて感じた1日でした。

この笑顔のために活動を続け繋いだ結果の『20年』と思うと、改めて関係者の皆様のご尽力に感謝申し上げます。たくさんの方ボランティアさんにもご協力を賜り、ありがとうございました。



最新医療の選択 ～福祉講演会～

令和7年6月21日(土) 東部市民センター4階ホール

福祉講演会は昨年に続き新東京病院の先生を迎え、ふたつの講演を頂きました。

はじめのテーマは消化器外科副部長砂川先生の「見逃さないでその脚の膨らみ～鼠径ヘルニアの話～」です。ヘルニアとは臓器や組織がからだの中や壁にできた弱いところから飛び出してくることで、鼠径ヘルニア・脱腸は脚の付け根(鼠径部)が膨らむ病気のことです。痛み・違和感・不快感を伴わないものが1/3ありますが、なったらどうしたら良いのか?治療はどうするのか?入院手術期間や費用は?罹患は男性が85%であり、70歳代が最も多いことなどの話がありました。脚の付け根に膨らみが出たら早めのクリニック受診が良いということです。

二つ目のテーマは消化器外科主任部長松本先生の「知ることが安全につながる～大腸がんの診断・治療・最新の選択枠」の講演です。2人に1人は癌に罹患する時代であること。生涯で癌に罹患する確率は男性62%、女性48%であること。大腸癌の発生要因は、高脂肪食・飲酒・喫煙・肥満であること。早期発見の自覚症状は血便・便通異常・腹痛であること。治療には切除・化学療法・放射線療法があること。部位別の罹患数、死亡数が多い部位であること。大腸癌の発生メカニズムについて。また、手術支援ロボット「da Vinci」は、より精緻な手術により機能温存と括約筋温存が可能になること。消化器癌の低侵襲手術はロボットが75%を占めている等の話がありました。

鼠径ヘルニアや大腸がんは加齢とともに罹患率も上昇し、珍しい病気ではなく、健康診断、痛みや違和感があった場合は早期に掛りつけ医師を受診し、手術を要する場合は東部地区の新東京病院があることも大変強く感じました。二人の先生の説明も解りやすく、とても有意義な講演でした。



左から砂川先生、松本先生

まさに熱戦!ポッチャ大会

令和7年7月6日(日) 東部スポーツパーク体育館

気温30度超え湿度70%の蒸し暑い中、全18チーム、100名超の参加者が集まり、3ブロックに分かれてリーグ戦を行いました。当日は、暑さ対策で、冷房の効いた控室にかき氷も用意して、取り組みました。第2回ということで、まずはルールや競技内容の説明を聞き、白いボールにいかにも自分のチームのボールを近づけるか、チーム内で声を掛け合ったり、立ち位置を変えて投げたり、創意工夫しながら、熱戦が繰り広げられました。

結果は、五中生チームが全チーム中トップの成績をとり、日頃から学校で取り組んでいる成果を存分に発揮していました。

参加者からは、「物足りない」「もう少し試合したい」と惜しむ声や、初めて参加のお子さんから「ポッチャ楽しい」との声、「かき氷や、休憩しおやつも食べながら大会満喫できた」「景品のペン入れは子ども達にとって良い記念品になった」など、大会運営も含めて、参加された幅広い年齢層の方々が、元気に楽しく1日活動できたとの声が聞かれました。

この日は、家事支援部会の包丁研ぎも重なる日程の中でしたが、前日から準備をしたり状況を想定したりして対応したことにより、順調かつ臨機応変に大会進行していました。かき氷機の貸出やシロップの差し入れ、運営の手伝い等皆様の協力と、暑さに負けない東部の方々の活発さ、チーム力に感謝します。



東部地区最大のイベント ～第18回東松戸まつり～

令和7年9月27日(土) 東松戸中央公園

今年で第18回を迎える東部地区東松戸まつりが晴天の中、朝からたくさんの方々が来場し、開催されました。

このおまつりは、2008年から「地域の安心安全な町づくりと世代間の親睦」を目的に毎年秋に開催されており、地域住民にとって欠かせない交流イベントとして続いてきました。

会場では、ヨーヨーすくい、スーパースポールすくいといった子ども向けの屋台や、やきそば、から揚げといった飲食屋台が出店され、多くの来場者で賑わいました。

ステージでは、東部地区の小中学校による合唱や吹奏楽が披露され、地域で活動するキッズダンス、フラダンス等の踊りも披露され、元気いっぱいの子どもの笑顔で会場も盛り上がりました。

また、東部地区の河原塚中学校、第五中学校、和名ケ谷中学校の生徒さんが会場ボランティアとして、プログラムの配布や受付、音響等を手伝い、頑張っている姿を素晴らしく感じられた1日でした。



ピリアロハ ミリロセラニ フラストアジオ



東部地区民生・児童委員



東部小学校音楽部レヴライズ

地域の一体感を ～第54回東部地区市民大運動会～

令和7年10月5日(日) 松戸市立第五中学校グラウンド

朝方ははっきりしない曇天でしたが、昼すぎにはすじ雲が見える秋空になりました。

すこし暑くなったものの、好天の中、令和7年度松戸市東部地区市民大運動会が、市長はじめ地域の代表者をお迎えして盛大に始まりました。

本年も昨年と同様、8チーム約900名の皆様にご参加いただきました。昨年度優勝の大橋町会から優勝旗が大会会長に返還された後、有志の子供による選手宣誓が発せられました。

準備体操の後、親子男女年齢別徒競走から始まり、18種目が行われました。綱引き、玉入れ、男女障害物競走等、白熱した競技が行われ、最後の男女別年齢別リレーに於いては、例年通り最高の盛り上がりを見せました。

総合成績は1位大橋・2位和名ケ谷・3位秋山・4位高塚新田・5位紙敷新田・6位紙敷・7位高塚団地・8位河原塚という結果となりました。

今回の運動会を通じて地域の親睦を深めつつ、競技に汗を流し、地域の一体感をより醸成できたと感じています。皆様、お疲れ様でした。



ちいきのひろば ご自慢のペット紹介

①地区名 ②ニックネーム ③ペットのお名前

今回も皆様より寄せられたペットの紹介です。今後も読者の皆様の声や地域の情報、ペットの写真等を広く募り、紙面に掲載していきます。メール、郵便(手紙・はがき)、ファックスにて受け付けます。氏名(匿名希望の有無)、住所を明記の上、お寄せください(地区名も掲載)。掲載された方には粗品をお渡しします。(メールアドレス、住所、ファックス番号は表面タイトル下にあります。)



①河原塚
②Y・Y
③メリー



①河原塚
②H・K
③メイ



①河原塚
②T・K
③すず



スタッフ募集

右記の「子育てサロンの手伝い」をしてみませんか。申し込みは、表面の地区社協事務所の電話、ファックス、Eメール宛にご連絡下さい。登録の手続きをさせていただきます。

毎月第一(木)〜第二(火)(水)(木)、5サロンで開催しています。10月は、秋の収穫祭ハロウィンイベントを行いました。月ごとに、スタッフと一緒に作る制作活動、季節や年齢に合わせた絵本の読み聞かせ、保健師さんによるお話などがあります。気になっていることなどをじっくり相談する事もできます。時にはスタッフにお子さんを預けてお母さん方同士の情報交換も見られます。皆がほっこりできる空間を目指して、一同お待ちしています。

ほっこりできる集まり 子育てサロン

子育て支援部の取り組み紹介

新町会長・自治会長紹介



梨香台団地自治会長
市川 博



※子育てサロン案内



寄付の御礼

●松戸市戸定歴史館様、他1名様より使用済み切手、高塚団地友の会様より使用済み切手、未使用はがきをいただきました。また、1名様よりフードバンクへご寄付をいただきました。ありがとうございます。

77号記事の一部訂正

前号77号の中央2ページの「令和6年度収支内訳」グラフの中央の数値が間違っていました。収入、支出とも『5,289,658円』となります。また、「支出の部」の割合、事業費は『42.0%』となります。訂正すると共にお詫び申し上げます、読者様のご指摘にお礼申し上げます。

